



川口 健一

より安全・快適で豊かな建築空間実現のために

人と非構造材と安全・快適な室内空間に関する研究会 RC-85

代表幹事

川口健一（東京大学 生産技術研究所 教授）

幹事

中楚洋介（東京大学 生産技術研究所 特任講師）

張 天昊（東京大学 生産技術研究所 助教）

連絡先

張 天昊

Tel : 03-5452-6403

Fax : 03-5452-6405

e-mail : hikouzou@iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

天井・壁などの仕上げ材や設備機器などの「非構造材」は室内空間の快適性を司ると同時に、その落下事故は室内空間の安全性に大きな影響を与える。非構造材の落下損傷は、地震時に限らず頻繁に発生しており、安全なはずの室内空間を瞬時に非常に危険な場所に変えてしまう。東日本大震災では夥しい数の天井材や設備機器の落下事故が起き非構造材の落下安全性は大きな問題となった。

本研究会は、東日本大震災以降、一定の期間を経て様々な対策がとられつつある非構造材の落下防止や新しい天井材について最新の知見の情報収集及び交換を目的とする。それらの安全性、意匠性、断熱性能、音響性能、耐火性能などに関して、専門家の知見を得ながら、知識の共有化を行い、内部空間を利用する「人」にとって、より安全・快適で豊かな建築空間を実現するための、非構造材のあり方とその可能性について共に考える場とする。

参加費：賛助員の場合：50万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

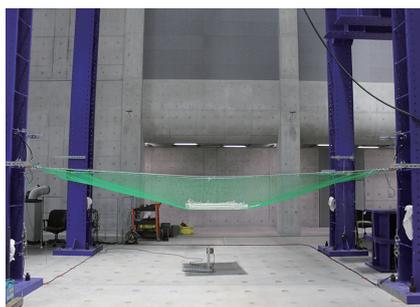
非賛助員の場合：60万円

定員：最小10社、最大20社

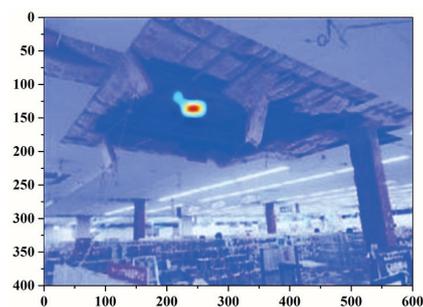
1社当たり5名程度まで

運営方法：年8回程度（1回3時間程度）の研究会を開催予定

関連分野の研究者・実務者・技術者による講演並びに参加者同士の情報交換・意見交換を行う。



落下防止ネットへの天井板の落下実験



Deep Learning による天井損傷の検出



笹子トンネルにおける非地震時の天井落下事故

（写真は internet より）



東日本大震災での天井落下事例

特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人 生産技術研究奨励会 特別研究会係
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内Dw405
TEL：03(5452)6095
e-mail：renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp



●HPアドレス：http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2019.html

2019年度 特別研究会申込書

いずれかに○をつけてください。

申込日：_____年____月____日

[] 新規

[] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

(1) 特別研究会No. : RC-

(2) 貴社名 :

(3) 参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

(4) 事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

（フリガナ）

■氏名 :

■所属 :

■役職 :

■勤務先所在地 : 〒

■電話番号 :

■Fax :

■E-mailアドレス :

(5) その他（ご希望や新しい特別研究会のご提案も歓迎いたします。別紙でも可）

賛助員について

いずれかに○をつけてください。2と3については口数をご記入ください。

1. 既に賛助員である。

2. 既に賛助員であるが、増口する。

□(1口につき年会費10万円)

3. 賛助員未入会につき、新規申込みをする。

□(1口につき年会費10万円)

4. 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。

賛助員の詳細については、<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.html>をご覧ください。